

会 議 録

会 議 の 名 称	平成22年度 第1回 岩城地域協議会
開 催 日 時	平成22年7月20日(火) 午後1時30分～午後3時
開 催 場 所	岩城会館 日本海の間
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
【会議次第】 1. 開会 2. あいさつ ・会長 ・企画調整部長 ・岩城総合支所長 3. 報告・説明 ① 過疎計画について ② 水道・下水道料金の改定について 4. その他 ① 統合小学校の校舎建設地について(報告) 5. 閉 会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

◆出席者名簿(敬称略)

(出席委員:19名、委任状提出委員:4名 他19名)

会 長	川上幸一	企画調整部長	小松慶悦	事務局	大竹 晃
副会長	今野久志	建設部長	熊谷幸美	事務局	竹内富士夫
委 員	田口長美	次長兼企画調整課長	石川 裕	事務局	佐林祐輔
委 員	長谷部保夫	上下水道課長	木内正勝		
委 員	堀井恭一	ガス水道局管理課長	原田正雄		
委 員	黒川眞澄	地域振興課主席主査	柴田浩樹		
委 員	佐々木力ネヨ	上下水道課主席主査	小松 等		
委 員	進藤正恵	岩城総合支所長	今野光志		
委 員	高野弘美	主幹兼亀田出張所長	堀井幸二		
委 員	今野正樹	振興課長	渡部 昭		
委 員	三浦恵美子	市民福祉課長	打矢郁良		
委 員	金森巳嗣	産業課長	岸野芳夫		
委 員	三浦 稔	建設課長	吉尾清春		
委 員	皆川敦子	教育学習課長	伊藤尚武		
委 員	進藤敏和				
委 員	堀井ヤス子				
委 員	菊地喜世子	【来賓】			
委 員	須田まり子	市議会議員	渡部専一		
委 員	高橋 修	市議会議員	湊 貴信		

【委任状提出】佐々木裕三委員、渡部秋美委員、齋藤修一委員、前川侔委員

【欠席者】佐々木秀司委員、阿部一雄委員、今野淳一委員、伊藤文治委員、早川あけみ委員、堀井盛男委員、菅野芳男委員

会議の経過

平成22年度第1回 岩城地域協議会

平成22年7月20日(火)

午後 1時30分 開会

【 あ い さ つ 】

- ① 岩城地域協議会 会長 川上幸一
- ② 企画調整部長 小松慶悦
- ③ 岩城総合支所長 今野光志

【 報告・説明案件 】

① 過疎計画について（石川裕 企画調整部次長兼企画調整課長より説明）

◇ 議長

ただ今の説明のありました過疎計画については制度が延長になったことに伴い、新たに策定しなければならなくなったということで、この後、内容について示される機会もあると思います。今日はそのことの説明ということで、協議や提言を求められているわけではございませんが、せっかくの機会ですので、ご質問・ご意見等がございましたらお話しいただきたいと思います。どなたかございませんか。

○ A委員

論点が少しずれるかもしれませんが、どんどん高齢化が進んで、交通弱者と言われる人が増えてきています。そうした中で、車イスに乗った方等がなかなか病院や買い物に行けないといった状況の中で、今、移動サービスもしくは移送サービスといわれるものが、NPO等を主体にして秋田市や由利本荘市内にもある程度はあるようですけれども、実際には岩城地域内では移送サービスというものについてどのような状況になっていて、今後、交通弱者に対してどのような取り組みをしようと考えておられるのか？ お話しいただければありがたいです。

● 企画調整部次長兼企画調整課長

高齢化社会における交通弱者の足の確保は大きな課題であります。また、公共交通機関については採算の関係で路線バスが廃止になってきているという現状があります。これが当然、過疎地域になればなるほど深刻な状況が深まっているという現状にあります。由利本荘市におきましても、当岩

城地域においてはいち早くコミュニティバスという形でやっておりますが、羽後交通さんの路線バスが廃止ということもありまして、代替交通ということで市の方で交通計画をたてながら、出来るだけご不便をおかけしないように地域コミュニティバス等の運用を始めております。移送サービスについては確かにNPO等でやられているところもあるようですけれども、現在で市としてそういった具体的な形では動いていないと思います。

● 振興課長

今現在、岩城地域では、医療機関に移送するというようなことは、社会福祉協議会も含めて実施しておりませんので、今後、そういった意見を反映出来ると考えられる機関と協議をしながら計画をたてていく必要があろうかと思います。

○ A委員

私も何度かコミュニティバスの亀田道川線に乗ったことがあります。車イスのまま乗車出来るということを知っていらっしゃる方が地域の中に少ないんですね。ですから、一つはもっとPRしていただいて車イスでの利用をもっと増やしていただきたいと思っています。もう一つは市内の障害者団体でNPO法人を作って移送サービスをやりたいというふうなことを考えているところもあるようですので、そういったところが実際に運営できるという形になれば、地域の移動に関して、今まで外になかなか出られなかった、病院にも半年に1回しか行けなかった人たちが月1回行けるようになれば健康管理等も出来るようになるのではないかと思いますので、是非、地域住民の方やそういったことを考えている団体の方にお声掛けしていただいて、より充実した住民サービスが出来るような、市が全部背負ってやるということではなくて、地域のそういった団体等とタッグを組み合わせながら、そういった事業を目指していただければ非常にうれしいなと思います。

● 支所長

コミュニティバスについては車イスでの乗車が可能だということを隅々まで周知出来るようPRに努めてまいりたいと思いますし、身障者の方や交通弱者の方の移送については、この地域内に取り組んでいただける方がおれば良いのですが、費用対効果やさまざまなことで無理だとすれば、由利本荘市全体で、もしくはある程度のブロック単位での取り組みを検討してまいりたいと思います。

② 水道・下水道料金の改定について（熊谷建設部長より概況説明の後、上水道については原田ガス水道局管理課長、簡易水道と下水道については小松上下水道課主席主査より説明）

※質疑応答等は特に無し

その他＝統合小学校の校舎建設地について伊藤教育学習課長より報告

【午後 3 時閉会】

